

長野県介護福祉士会広報誌

CareWorkしなの



Contents

- 01 副会長からごあいさつ
- 02 ヨリドコロから広がる「介護の輪」
- 03 研修会報告
- 04 リレートーク『私の行きつけの店・場所』
- 05 事務局からのお知らせ
- 07 ケア輪久・編集後記

Topics

ヨリドコロから広がる「介護の輪」

副会長からごあいさつ

北信支部 ● 副会長

小林 真弓

総務委員長（地域福祉委員会・災害対策検討委員会）
（介護実践ラボ）

私は、父の病で、何をすればよいのかわからず、34年前頃はすごしていました。人に教えられヘルパー研修をしたものの、「エ〜大変!」が頭の中で巡っていた事を覚えています。介護福祉士を取得し初めて総会に出席したことで、奥深い職種だと。【研修なくして介護なし】のことばの上、研修に出席しました。介護の理解・友人増につながり、現在も横のつながりが続いています。

今回、副会長（総務委員長）の大役が巡ってまいりました。兼務の地域福祉委員は、潜在介護福祉士の技術指導・OBの方との交流会・研修旅行を計画し、縦横の繋がりを広げていきます。災害対策検討委員は、専門性を生かした災害ボランティアを育成活動します。これからの進むべき道を、会員皆さんと考えていきたいと思います。

中信支部 ● 副会長

杉本 裕美子

組織委員長

中信支部より副会長として選出していただき、組織委員会を担当させていただくことになりました。

数年前より、長野県介護福祉士会の会員数は減少の一途をたどっている状況です。コロナの影響やそもそもの介護現場の人材不足も大きな要因ではありますが、一つの節目の時期を迎えていると感じます。単に、専門職としての学びを深める場、繋がりを広げる場、という役割だけでなく、その先の学びを活かし発揮する場や、“介護”だけではない多職種、地域社会へと繋がりを深めていく取り組みなど、介護福祉士会そのもののキャリアアップを考えていく必要があるのではないのでしょうか。

5年後、10年後、さらにその先を見据えた組織としてのあり方を、みなさんと一緒にドキドキワクワクしながら構想し、実行してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

東信支部 ● 副会長

堀内 洋子

研修委員長

私が新人の頃は「小島つる江初代会長」でした。情熱ある講義を今でも思い出します。理想の介護福祉士像には、まだまだ道半ばではありますが「副会長、研修委員長」の大きな役割が巡ってきました。これも何かの縁、長野県介護福祉士会の合言葉である「研修なくして介護なし」をここまで会を大きくしてこられた偉大な先輩方に負けないように、研修を通じて仲間と繋がる機会をつくり、介護福祉士の質の向上や地位向上を目指したいです。少子高齢化が進み様々な課題が山積している中で、介護福祉士不足は深刻な課題です。それは、介護福祉士会員の減少にも影響してきます。皆さんと一緒につながり、つながりをさらに広め、長野県から介護の魅力や存在感を発揮していきましょう。長野県介護福祉士会の一層の発展と魅力ある会にできるよう努めてまいります。

南信支部 ● 副会長

浦野 則子

広報委員長

介護保険制度が始まることが決まった頃、介護の世界に飛び込んだ私です。介護福祉士資格の取得には介護福祉士会の情熱的な諸先輩の教えをいただきました。仲間とのつながりから沢山の事を教えていただきました。この度、副会長という大役を仰せつかり広報委員会を担当させていただきます。少子高齢化社会となり、どの業種も人手不足の時代になっています。その中であって、介護の魅力を伝え、会員同士のつながりや介護福祉士同士のつながりを広めていく事が求められます。各委員会との連携を図り活動していきます。会報《Care Workしなの》の発行が主な活動になりますが、多様な広報活動を展開して、仲間とのつながりを広げていきたいと思っています。

Topics

ヨリドコロから広がる「介護の輪」

日々ヨリドコロ活動にご協力いただき、まことにありがとうございます。2024年10月に青年部(仮)として発足してから、もうじき1年を迎えます。スタートは(仮)や「とりあえず青年部」という名前で地域のイベントや、日本介護福祉士会のプレイベントに参加させていただきました。当時の事務局長や会長、ヨリドコロメンバーの多大なるお力添えのおかげで、今年の3月に佐久市で開催した「関東甲信越介護福祉士会青年部交流会」は、参加された皆さまにとっても、心に残る1日になったのではないのでしょうか。そのイベントの中で青年部(仮)は「ヨリドコロ」と名前を変え、新しい一歩を踏み出しました。

私たち「ヨリドコロ」の活動目的は二つあります。①会員/非会員や介護職に限らず、福祉に関わる人たちの拠り所。②介護福祉と地域をつなげる支えとなる存在。となることです。そうなるために必要なことは何なのか？メンバーとディスカッションしながら活動を続けていきたいと考えています。

今夏の報告として6～8月は中信地域のイベントに参加させていただき、学生や地域の方々との交流をすることができました。10月には東信地域の小学校での福祉活動を予定しています。11月には信州ふっころフェスティバルや、三重県での日本介護福祉士会全国大会に参加します。「ヨリドコロ」の活動が少しでも気になった方、福祉に興味があるそこのあなた!!私たちと一緒に活動しましょう。

長野県介護福祉士会 ヨリドコロ リーダー 山本雅史



@NAGANO.KAIGO_YORIDOKORO



研修会報告

東信支部 ● 滝澤将司

ボッチャ交流会を終えて

8月31日に東信支部CDブロック研修を行いました。3事業所の介護従事者、子供含め38名の大勢に参加していただきました。日本ボッチャ協会所属の講師の方々に前半は無言でジェスチャーのみのレクが始まり、そこからチーム決め、チームが決まった後もジャスチャーゲームでのチーム対決で盛り上がり、後半でボッチャを知ったり体験をしてもらいました。前半で仲良くなったところで、ボッチャの試合では大きな声で笑い、拍手をし、悔しがり、応援するといった楽しい2時間になりました！前回のボッチャ研修を大きく上回る参加者数で休憩時間には他事業所同士で話しをしたり、子供たちとも交流を図

り親睦を深められたと思います。地域に働く介護福祉士の繋がりが増えていくように、これからも様々な企画を考えていきたいと思います。



中信支部 ● 新村千草

支部研修報告

5月11日(日)個性心理学・認定講師・カウンセラーの「藤原司津先生」をお招きして「個性心理学で私を知る・あなたを知る」というテーマでの講演会が松本市総合福祉センターにて行われました。個人の生年月日を基に人間の個性を紐解き、考え方や行動パターンを分析しました。自身の思考パターンを分析し、同僚や利用者様との関係が好転する、「きっかけ」になればいいな。という思いが込められている研修でした。

7月23日(水)東西ブロック合同研修「新村と考える認知症」がピア山形にて行われました。暮らしを支える介護職だからこそ、介護現場のリアルを感じながら課題を再確認し、小さな疑問を皆で考えていこうという研修でした。暑い中、10名の方のご参加を頂きました。他にも、中信支部 木曾ブロック研修では「介護現場から考える

年を重ねた障害者の理解」中畑尚子先生(社会福祉士・精神保健福祉士)。大北安曇野ブロック研修では、8月30日に「認知症のコミュニケーション技術の研修」吉田由美子先生がありました。日々様々な研修が行われています。興味のある方は、是非ご参加ください。



Relay talk

私の行きつけの店

北信支部 長野中央ブロック 山岸 裕樹

特に行きつけの店があるかな?と考えてみたらなかなか出て来なかったのですが、昨年度の支部の役員さんに「信濃町になかなか良いお店があるから行ってみなよ」とオススメされていたお店があり、私の勤め先も信濃町なので気になって行ってみることにしました。

「たねcafe」というお店で、メニューは、パンやサンドイッチ・カフェドリンクがあり、バジルチキンサンドとカフェラテを注文しました。店内で注文の品を待っていると、看板犬?の大型犬がお出迎えしてくれました。ジブリに出てきそうなオシャレな外観と店内で落ち着いた雰囲気の中で看板犬にも癒され、サンドも食べごたえがあり美味しかったです。また夜勤明けとかに、癒されに行ってみたいと思います。



東信支部 ABブロック 勝山 裕之

今回ご紹介する「私の行きつけの店」は今年の1月にオープンした小諸市の「豚骨醤油ラーメン 尽者(じんじゃ)」です。皆さんはラーメン好きですか?尽者さんのラーメンは「家系」と呼ばれる系統のラーメンです。濃厚な豚骨スープの中にしっかりとした醤油の返しが際立つ、白米必須の味わいとなっています。家系ラーメンは味が濃く、白米と相性ピッタリな味が条件。その為、白米の上でバウンドしやすいよう麺は短めになっているのも特徴の1つなんです。私のお気に入り、ほうれん草と麺を海苔ではさみ白米の上でバウンドさせて口の中で頬張る、そのあとに白米で追っかける!最高です。背徳感たっぷりですが、是非興味のある方は「尽者」まで!



中信支部 松本東ブロック 永井 孝宏

僕の行きつけの場所は信州スカイパークです。ここは松本空港の敷地内に作られた公園でマレットゴルフ場に市民プールと噴水広間、陸上競技場、子供が遊べる遊具などがありその周りに一周10キロのコースがあるのですが、休日になるとそこをウォーキングしています。10キロといっても5~6キロの所にある東屋で鉢伏山や高ボッチ、そして北アルプスや飛行場を眺めながらおにぎりなどを頬張り一服してから残りを歩きます。ここには桜並木やバラ園もあり近隣の老人ホームのご利用者が来園され楽しんでます。春は桜やバラ園、夏はひまわり畑、秋は紅葉、冬は山々の雪景色と眺めながら歩いているとても癒されます。是非皆さんも癒されに来てみてはいかがでしょうか。



南信支部 上伊那ブロック 中原 理恵

私が紹介する行きつけの店は、美容室analog(アナログ)さんです。県外で営んでいた中川村出身の店主さんが2019年に駒ヶ根市内に開いた美容室です。親譲りの強いくせ毛にずっと悩んで美容室を転々としてきた私ですが、こちらで縮毛矯正施術やカットをしてもらってからはずっと行きつけになっています。とても穏やかな雰囲気の店主さんですが技術はもちろんのこと、さりげなく使われているインテリアやワークツール、お店の周囲を取り囲む草花の数々など惹かれる要素があちらこちらにあります。

身に着けるものだけでなく髪は人の印象にもとても影響を与えると、年齢を重ねてからは特に実感するようになってきました。月に1回は、自分へのごほうびと癒しの時間をこちらの美容室で満喫しています。



Seminar

研修のご案内

● R7年度リーダー研修

リーダーシップ:人々を動機づけする力・
リーダーに求められる力



日 程	R7年11月19日(水) 9:30～16:30
会 場	塩尻市総合文化センター(塩尻市大門七番町4-3)
対 象 者	職場をまとめる立場にあるリーダー層
受 講 料	会員 4,000円/非会員 8,000円
締 切	R7年11月5日(水)
講 師	金 日秀(キム イルス)氏 キャリアコンサルタント、産業カウンセラー

● R7年度看取り研修



日 程	R8年1月21日(水) 9:30～16:30
開催方法	オンラインによる研修
受 講 料	会員 3,000円/非会員 6,000円
締 切	R8年1月7日(水)
講 師	松本市立病院がん性疼痛看護認定看護師 吉田 ひとみ氏 長野県介護福祉士会会長 鈴木 よし子氏

● 第32回全国大会・第23回日本介護学会 in みえ

サステナブルな福祉社会の実現に向けて ～未来の介護を創造する～



日 程	2025年11月27日(木)～28日(金)
会 場	三重県営サンアリーナ(伊勢市朝熊町)
主 催	日本介護福祉士会/日本介護学会/三重県介護福祉士会
参 加 費	会員8,000円/一般10,000円/学生無料/ボランティア4,000円
申込期間	7月20日(日)～10月26日(日)

※スマホ、PC等がなくオンライン申込できない場合は、三重県介護福祉士会事務局までご連絡ください。

※参加された方には長野県介護福祉士会より5,000円を補助致しますのでご連絡ください。

プログラムハイライト

基 調 講 演:「包括ケアの未来」石賀丈士氏(医療法人SIRIUS)

シンポジウム:「地域福祉における介護福祉士の役割」

トークセッション: 認定介護福祉士・ラジオパーソナリティーらが登壇

(藤澤稔氏 認定介護福祉士 長野県介護福祉士会会員)

分 科 会: 地域共生・ICT・人材定着・終末期ケアなど

懇 親 会: The ORANGER GARDEN ISUZUGAWA(11/27 18:30～)

全国大会プレイベント(11/26)【参加費無料・事前申込制】

「集え!ココロ・カラダ・ミライを動かす三重奏」

養成校生との交流・運動会・グループディスカッションなど



昼食・宿泊・特典

・会場内マルシェで地元グルメを販売(弁当配布なし)

・宿泊は各自手配(早めの予約推奨)

・会員参加者には生涯研修制度
ポイント10pt付与

「長野県介護福祉士会 未来プロジェクト」発足

◎公益社団法人長野県介護福祉士会未来へのビジョン(2025年～2040年)

長野県介護福祉士会は、社会の変化に対応し、介護福祉士が地域の住民と共に、地域で笑顔に自分らしく生活できることを目指します。このプロジェクトは、2040年に向けた長野県介護福祉士会の目指すケアと姿をイメージして語り合い、夢をひろげあうプロジェクトです。一緒に参加しませんか!!

参加希望の方は11月30日(日)までに事務局に連絡してください。

News

事務局からのお知らせ

ケアウエルの登録のお願い

今後、日本介護福祉士会、各都道府県介護福祉士会共に、Web上での情報発信に変更する予定で、現在準備を進めております。会報誌につきましても、デジタル化に向けて現在検討中です。ご自身の会員情報をご確認できるケアウェルを活用していただく為、ケアウェルのログインIDとパスワードの取得をお願いいたします。会員の皆様にいち早く情報をお届けするため、本会ホームページも充実を図って参りたいと思いますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

まずは登録しよう /

<https://jaccw-carewel.study.jp/rpv/>



▶パスワードを忘れてしまった方はこちら

<https://jaccw-carewel.study.jp/rpv/remind.aspx>



▶日介IDが不明の方はこちら
(お問い合わせフォーム)

<https://business.form-mailer.jp/fms/83937e9724482>



ケアウェルの主な機能と活用方法

機能カテゴリ	内容	メリット
会員情報管理	氏名・住所・勤務先・会費支払方法などの変更	事務手続きがオンラインで完結
研修履歴	受講履歴の確認、修了証の発行(※一部都道府県対応)	自己研鑽の記録と証明が簡単に
オンライン学習	動画コンテンツの視聴(順次拡充)	スキマ時間で学習可能、無料で利用可
デジタル会員証	WEB上で表示可能	証明書提示がスマートに

会員の皆さまへ

「あなたの声」を聞かせてください

日本介護福祉士会運営サポーター募集

運営サポーターってなに?どんなことをするの?

日本介護福祉士会からの定期Webアンケート(年6回程度)にご協力いただいている方のことです(登録制)。社会情勢に関する皆さんのご意見や思いをお聞かせください!



日本介護福祉士会
会員の方
運営サポーターに登録



実施期間
↓
URLが届いたら
回答

アンケート結果は
意見発出や当会の
運営の参考に



過去の結果等
詳しくはこちら

『ケア輪久』

有名な作家さんなので、知っている方もいらっしゃると思いますが、私の大好きな作家さんなので、紹介します。

詩画家 星野富弘

1946年に群馬県勢多郡に生まれ、群馬大学卒業後中学教諭になるが、クラブ活動の指導中に頸髄を損傷し首から下の運動機能を失う。入院中、口に筆をくわえて文や絵を描き始める。2024年逝去される。



引用書籍

星野富弘 ありがとう私のいのち 第1巻(字を書きたい)
星野富弘 ありがとう私のいのち 第3巻(友への手紙)
ひと枝の花に似て 星野富弘

星野富弘さんの作品と出会ったのは、介護福祉士として働き始めて三年くらいしてからでした。この詩を読んだときに、衝撃がはしりました。そして、涙が溢れてきました。専門学校で介護知識、技術を学び、相手の立場になり、気持ちに寄り添うように実践してきたつもりでした。しかし、この詩を読んだ時、奥深い心情が伝わり、今までの自分の思いや考え方が表面的だった事に気付き、反省しました。

私は、心情を読み解く事から始め、身体的、表面的な介護だけでなく、心から、接する事の出来る介護士になろうと思いました。まだまだ勉強中です。星野さんの作品に出会えて、嬉しく思います。他にも沢山の感動的な作品がありますので、是非、ご覧ください。

南信支部 中嶋博美

編集後記



虫の声も日に日に大きく聞こえるようになり、日中の暑さと比べて朝晩の気温が心地よく感じようになってきました。最近では春や秋の時期が異様に短く感じるようになってしまいましたが秋といえば食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、えっ？勉強の秋？いろいろとやろうと思っていますが時間が作れずに計画倒れ・・・なんてことを今まで何度も繰り返してきた気がします。

Careworkにもいろんな情報が載ってますのでこの研修行きたい、押しグルメや行きつけのお店のメニュー食べてみたいってなりますが、果たしていくつ実行できるか。皆さんの会報の活用事例もぜひお寄せください。 飯伊ブロック 市瀬芳明

長野県介護福祉士会広報誌「ケアワーク信濃」

Vol.181 (2025年10月号)

発行：公益社団法人 長野県介護福祉士会
会長：鈴木よし子



<事務局>

〒380-0936 長野県長野市中御所岡田98-1 長野保健福祉事務所庁舎2F
TEL:026-223-6670 FAX:026-223-6679
Email:info@kaigo-nagano.jp